

明治二十八年二月二十八日

同志社卒業生に

て作れる告別之歌 (学校歌の譜)

まゆ

松杉の緑れ門 赤旗白旗

よく風になびくも 我れは送るて

いざさらばさらばといと 教の師ふよ

世の中の別れのこと 袖にハ露なし

二

夏菊の黄金の籠 琴の音笛の音

さし水にまぐもうれし 月れど送るて

いざさらばさらばといと 友のなりよ

世の常の別れのこと 袖には露なし

三

身ひとつていざさらば 神に同に

父母れ家勢よくとくしくもきて

いざさらばさらばといと 神の籠生よ

甘不さりの別れのこと 袖には露なし

卒業生にかはりて
作れる告別之歌
(湯浅吉郎作)